

広報課長
企画課長
秘書課長
総務課長
議会事務局長

新規講座

一般社団法人 日本経営協会
理事長 岡島 芳明

NOMA行政管理講座開催(ご案内)

伝わる自治体広報のデザイン術 ～広報紙作成を中心に自治体広報のポイントを学ぶ～ <令和2年 10月5日(月)・6日(火)>

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会事業活動には、平素より格別のご支援・ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

自治体の広報担当者には、「伝わる」ことを意識して情報を発信するスキルと工夫が必要になってまいります。そこで本講座では、実際に自治体にて広報実務に携わり、新しい手法で広報紙を手がけてきた講師が実務を具体的にわかりやすく解説いたします。広報紙デザインのルールから、企画づくり、写真撮影、文章作成、お知らせ情報を効率的に作るコツ、様々な媒体との連携など、自治体広報のポイントを幅広く学んでいただけます。

時節柄公務ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係者の方々のご参加をお薦め申し上げます。

敬 具

<講師からのメッセージ>

新型コロナウイルスにより行政広報の在り方が大きく変わりました。広報紙を作るといっても、電話応対や予算策定、議会対応などもしながら作らなければなりません。しかし、残業はほとんどゼロで広報みよしを作成してきました。デザインにはルールがあり、それを順守してきたからです。これからは上手にWEBやSNSを活用し、クロスメディアとコミュニケーションデザインを意識し、より効率的で分かりやすく住民サービス向上のための近道の広報をしなければいけません。そうすることで情報弱者を減らし、伝わる広報が実現できます。伝えるのは自分。伝わるのは住民。「伝わる」を意識した広報づくりのノウハウを、公務員18年のキャリアと独学でも、公務員でもここまでやってきたという現場の視点からお届けします。

記

日 時：令和2年 10月5日(月) 13:00～17:00
10月6日(火) 9:30～16:00
(12:00から受付)

講 師：PRDESIGN JAPAN 株式会社
代表取締役(元三芳町 広報担当) 佐久間 智之氏
中野区広報アドバイザー

会 場：日本経営協会内専用教室
(東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-11-8)

参加料：会員(1名) 29,000円
(負担金) 消費税 2,900円 31,900円
一般(1名) 32,000円
消費税 3,200円 35,200円



- 申込方法：**①FAXまたは郵送申込…裏面申込書に必要事項をご記入の上、下記へお送り下さい。
②Web申込…本会ホームページ上の「セミナーお申込ボタン」を押し、必要事項をご入力下さい。
・受付次第、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。
・開催3営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡下さい。
・お申込みは開催日の3営業日前までをお願いいたします。
・本講座は、定員になり次第締め切らせていただきます。
- 入金方法：**参加料は、請求書にもとづき銀行振込にてお納め下さい。領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承下さい。
- キャンセル：**お申し込み後、キャンセルされる場合は必ず事前(3営業日前まで)にご連絡下さい。
開催日の3営業日前～前日のキャンセルは参加料の30%、開催当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。
なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承下さい。
- その他：**参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

お申込み
お問合せ先



一般社団法人 日本経営協会

(お電話でのお問合せは平日の月曜日～金曜日の9:15～17:15にお願いします)

東京本部 公務研修グループ

〒151-8538 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8

TEL(03)3403-1891(直) FAX(03)3403-1130

E-mail: tks@noma.or.jp

URL <http://www.noma.or.jp>

▶プログラム◀

1日目 13:00～17:00

1. 新型コロナウイルスで見た行政・自治体の課題
 - ・紙ベースでの情報伝達の限界
 - ・正しく情報を整理し伝える広報力
 2. 住民に愛される広報とは
 - ・広報が変わるとまちが変わる
 - ・自治体広報の役割
 - ・なぜ広報が必要なのか
 3. 思わず手に取りたくなる表紙のデザイン
 - ・配色のポイント
 - ・目の導線を意識させる
 - ・見出しの付け方
 4. 特集記事を作る流れとポイント
 - ・企画が9割 ～下描きが大切～
 - ・単ページか見開きか複数ページかでデザインは変わる
 - ・テーマの決め方 施政方針・総合計画
 - ・6W1Hで組み立てる
 - ・紙面全体の統一感を出す方法
 - ・広報みよしのIndesign設定値
- ワークショップ：インタビュー・取材の仕方

2日目 9:30～16:00

1. 写真の撮り方とPhotoshopとLightroomの使い方
 - ・どこで使うかを考える
 - ・スマホでもOK！インスタ映えする写真の撮り方
 - ・失敗してもカバーできる方法
 - ・人を登場させる
 - ・動きのある写真の撮り方
 - ・広報みよし掲載写真の裏側と設定値
 - ・PhotoshopとLightroomの実演
2. お知らせ情報を効率的に作るコツ
 - ・スケジュールを明確にする
 - ・全職員で校正をする方法
 - ・原稿待ちを上手に使う
 - ・統一様式を使うべし
3. Officeで簡単にできる伝わるデザイン・レイアウト
 - ・色の使い分け
 - ・効果的な見出しの作り方
 - ・ジャンプ率とメリハリ
 - ・7:3の法則&L字の法則
 - ・グリッドシステム
4. ワークショップ
 - ・企画からラフを作る
 - ・レイアウトデザインをする
 - ・総評
5. 質疑応答

※プレスリリースの作り方などやSNS活用などもお話しします。

講師紹介

佐久間 智之 氏

2002年埼玉県三芳町入庁。独学で印刷以外全て一人で広報紙「広報みよし」を作り、全国広報コンクールで日本一の内閣総理大臣賞受賞。予算ゼロ円でプロモーションも担当し、ハロプロとのコラボを仕掛ける。育児休暇を2回取得。多くのメディアに取り上げられるなどパブリシティ戦略の評価も高い。地方公務員が本当にすごい！と思う地方公務員アワード2019受賞。残業ゼロで成果を出すスクマネジメントも注目されている。著書に「Officeで簡単！公務員のための「1枚デザイン」作成術」など多数。金澤朋子写真集「#いいね三芳町」でカメラマンを務める。2020年2月三芳町を退職し独立。現在は東京都中野区広報アドバイザー、神奈川県コロナ対策テクニカルアドバイザー、早稲田マニフェスト研究所招聘研究員などを務める。PRDESIGN JAPAN 代表取締役。講演多数。

◆全国広報コンクール：広報紙部門：入選1席含む入選3回 / 一枚写真部門：内閣総理大臣賞1回含む入選3回
組写真部門：入選3席1回 / 映像部門：入選2席1回 / 広報企画部門：入選2回

特記事項

- ・のりとはさみをご持参ください。
- ・お申込み後に「事前提出シート」をメールにてお送りいたしますので、お申込み時必ずメールアドレスをご記入ください。

講座申込み：FAX (03) 3403-1130

60015244 『伝わる自治体広報のデザイン術』 参加申込書

※NOMA記入

--	--	--	--	--	--	--	--

令和2年10月5日～6日

☐ 会員 ☐ 一般 (該当欄にレ印)

役所名			電話	()	内線	<ご連絡担当者>	
			FAX	()			
所在地	〒						所属
フリガナ							フリガナ氏名
参加者氏名		所属部課		経験	年	メールアドレス	
		役職名		年数	ヶ月		
フリガナ		所属部課		経験	年		
参加者氏名		役職名		年数	ヶ月	<通信欄>	
フリガナ		所属部課		経験	年		
参加者氏名		役職名		年数	ヶ月		

申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。
 ①参加券・請求書の発送および参加者名簿の作成などの事務処理 ②本会主催のセミナー、展示会、通信教育などのご案内
 ②がご不要の場合は□にチェックしてください。—— □不要
 (経験年数は、現在の部課での年数をご記入ください)